

車いす寄贈

〜帯広地方法人協会士幌地区〜

6月15日、帯広地方法人協会士幌地区の杉原勝人会長が特別養護老人ホームを訪れ、車いす3台を寄贈されました。

寄贈された車いすは、アームおよびフットレストが跳ね上がる構造で、利用者にも介護者にも負担が少ない高機能な車いすとなっています。

杉原会長は「コロナ禍により会としての活動が中止となり、活動費の一部を社会貢献活動の一環として、施設で必要なものを寄贈させていただいた」と話していました。小林町長は「高機能な車いすは、まだ数少ないため大変ありがたい」と述べました。

〜ご寄贈ありがとうございました。
心より感謝申し上げます〜



絵本のオンライン 読み聞かせ

〜子ども交流センターこもれび〜



6月16日、町子ども交流センターこもれびの放課後児童クラブに通う子どもたちへ向け、したしみ図書館職員がオンラインでの絵本の読み聞かせを実施しました。

この日、小学1、2年生の22名が参加し、同館の伊藤麻衣子司書が「オオカミのひみつ」など4冊の絵本を読み上げました。

子どもたちは真剣な表情で聞き入り「楽しかった」「また聞きたい」と感想を話していました。

スタンド式検温器寄贈

〜大口裕司さん〜

6月21日、町内在住の大口裕司さんが役場を訪れ、スタンド式検温器を寄贈されました。

寄贈されたスタンド式検温器は、検温にかかる時間が短く、外気温に合わせて調整される最新型の検温器で、コミュニケーションセンター入口に設置しました。

大口さんは「機能性の高い新しい検温器が発売されたので、ぜひ使っていたきたい」と話していました。

小林町長は「コロナ感染対策において、検温器は非常に重要なため大変ありがたい」と述べ、感謝状を贈りました。

〜ご寄贈ありがとうございました。
心より感謝申し上げます〜



中央中学校へ 図書購入費寄付

〜(株)平田建設〜

〜ご寄贈ありがとうございました。
心より感謝申し上げます〜



6月25日、(株)平田建設の長谷川雅毅社長が役場を訪れ、士幌町中央中学校への図書購入費として10万円の寄付をしました。図書購入費として平成17年から毎年寄付をしており、今年で17回目。これまでの寄付で購入した図書は879冊となり、学校図書館には「平田文庫」コーナーが設置されています。

長谷川社長は「コロナ禍で在宅時間が増えた中で、ぜひ本を読んでもらいたい。平田建設がある限り続けていきたい」と話していました。